

農業資材の販売価格等に関する 調査結果を公表しました

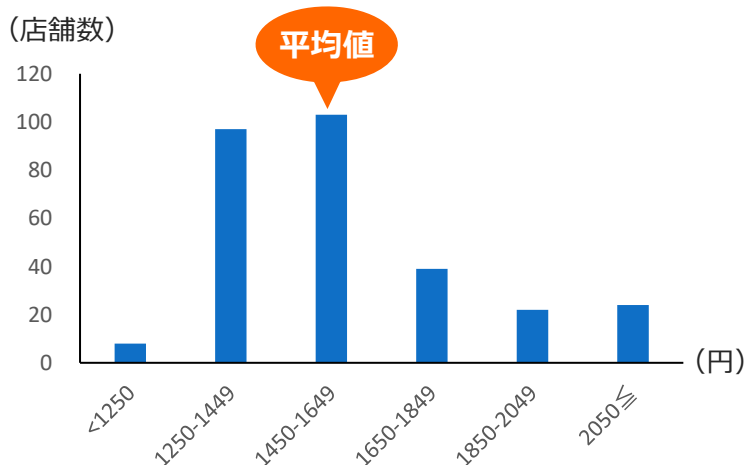
全国の資材販売店に聞き取り調査を実施した結果、同一資材でも店によって、肥料で約2～4倍、農薬で約2～3倍の価格差がありました。

今後の資材調達の参考としてお役立てください。

販売価格の例

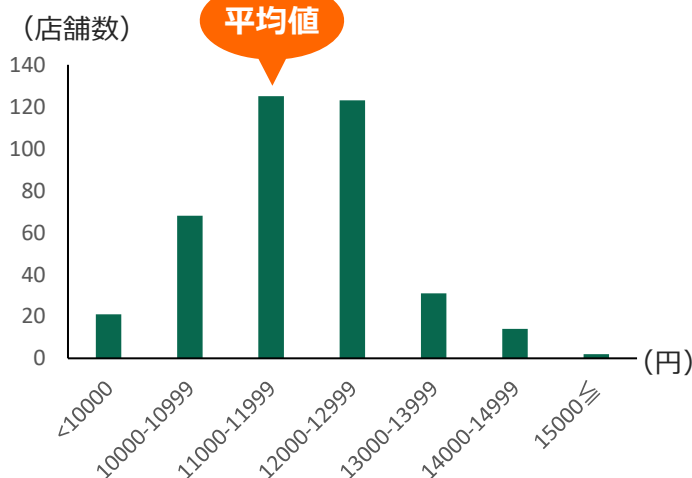
一般高度化成（オール14）（肥料） 20kg

通常価格 : 1,186円～3,212円
平均 : 1,597円
回答店舗数 : 293



グリサートカリウム塩液剤48%（除草剤） 5～5.5L

通常価格 : 9,000円～16,060円
平均 : 11,807円
回答店舗数 : 384



種別	銘柄・規格等	通常価格 最小～最大
肥料	石灰窒素（粒） 20kg	2,380～5,423 円 【平均 3,370 円】
	尿素（粒） 20kg	1,150～3,000 円 【平均 1,803 円】
農薬	殺虫剤 ホスチアゼート粒剤 1.5% 5kg	2,981～4,479 円 【平均 3,708 円】
	殺菌剤 マンゼブ水和剤 80% 1kg	1,221～2,335 円 【平均 1,740 円】

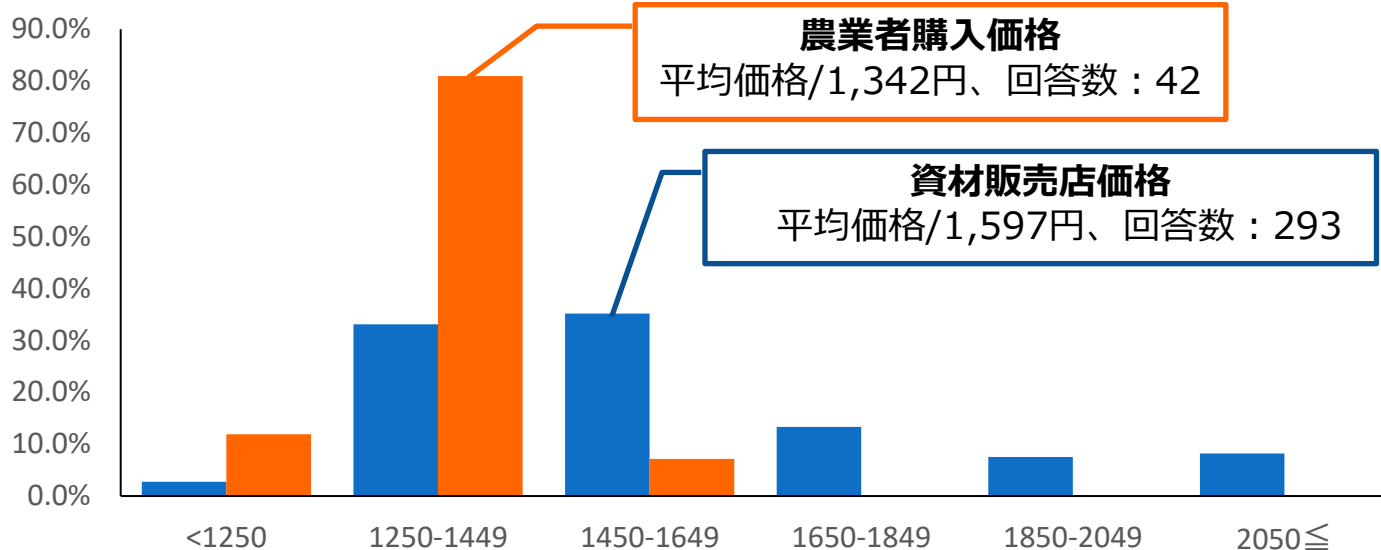
※ 店頭引き取り価格、消費税込みで、割引等は含まない（令和2年2月時点）。
資材販売店627店舗に調査票を郵送しアンケート調査を実施し、430店舗より回収。

【資材販売店価格と農業者購入価格の比較】

農業者の方々の実際の購入価格は、資材販売店の価格よりも低い（安い）傾向がありました。

割引を利用したり、できるだけ安い店舗を選んで購入する等の工夫が行われているものと考えられます。

一般高度化成（14-14-14）



【その他の公表情報】

○ 国内調査項目

肥料（11銘柄）、農薬（21銘柄）、被覆資材（7仕様）、段ボール（2種類）、農業用ハウス（3種類）、農業機械（トラクター、コンバイン）、配合飼料（6畜種）

○ 海外調査結果

- 米国、EU（イタリア、スペイン）、中国、韓国の肥料・農薬の価格等
※ 平成29年度～令和元年度の結果を取りまとめました。平均作付面積や農業資材の市場規模が非常に大きいこと等もあり、いずれも日本と比較して安い傾向がありました。
- 米国の配合飼料価格や業界構造等
※ 原料を自給できることや、加工向け豚肉が多いこと等もあり、飼料メーカーの製造コストは日本と比較して安い傾向がありました。

調査結果の全体については、農林水産省Webサイトにて公表しています。

「農業資材の供給の状況に関する調査結果」（令和2年9月8日公表）

URL: https://www.maff.go.jp/j/kanbo/nougyo_kyousou_ryoku/sienhou/index.html



お問合せ先

農林水産省 生産局 技術普及課 生産資材対策室 資材調査班

☎ 03-6744-2182